

【第3回ワークショップからの意見・提言】

分類	景観をよくするためにすべきこと	地域や市民の役割	企業や事業者の役割	市・県・国などの役割	
道路 (電柱)	市役所前幹線道路東側の歩道拡幅整備 ①街路樹を植える ②土地区画整理事業	歩道の清掃 市内全域のゴミの片付け	事業計画の実現への協力	計画の立案 清掃プロジェクトの立上げ	
水辺	【守る】川の遊歩道	不便さのガマン(例:桜)		整備事業の実施	
緑・田園・ 林・水田	緑化の推進など		緑化により緑の割合の維持 屋上に機械・設備をおかない		
	緑地公園や里山づくりの推進	ボランティア活動 自治会活動	協力	計画の作成 事業の実施 動機付け	
	【守る】自然(水田)			ゾーニング	
	駅前の田んぼ ただ駅前にあるということだけではなく、れんげ草を楽しんだり冬場は風揚げをしたりする環境をつくる。 市民の田んぼとして田植え、刈入れ、餅つき等を楽しめるようにす	地主さんの協力 (損をしないような配慮)			保存すべき田んぼを集約する
	市民農業体験(稲づくり) 休耕田の活用	農業への関心と作業への参加	農機具等の提供		農業指導者の育成
	(歴史的な)相模横山九里の土手の保全	トラスト運動で土地を買う	樹木林や緑の保全に賛助する		保全に対する支援 トラスト運動等への支援 資金的な支援
	緑を増やす(道路から見えるところに) 緑化率の規制	自然との共生の理念 荒廃した農地や路地にしない		開発計画に緑化を入れる	生垣補助金の継続・拡大 緑化率をモニタリングして改善
歴史	①水・緑 ②歴史・文化 ③中心市街地 景観づくり計画のとりまとめ	緑化の推進 地権者の理解と協力	環境保全対策に積極的に協力する ・建物の高さ・色彩 ・周辺とのバランスを考えた開発	条例や景観づくり計画の策定と推進 ・指導・支援 ・表彰や動機付け	
	相模国分寺・尼寺史跡保存及び温故館の保存・利用(活用) 史跡指定区域の用地確保と建物の一部の復元・構築	関係ボランティア団体が市民、県民、観光客に説明(PR)する。	相模国分寺他の史跡をロゴマークとして活用する	遺跡調査結果を市民教育者に向け再説明を行う	
	【創る】歴史資産	歴史の理解		歴史的公共資産の活用	
	歴史的財産の保護と再生	市民財産としての価値を認識			
眺望	丹沢・大山の眺望 眺望の確保	市内の秋葉山・国分寺台・大谷・有馬地域から大山・富士山への眺望がよいことを市民の財産として確保・保全する活動	一企業の利益追求のみでなく、地元市民の利益になるような企業活動をして欲しい	高さ規制 市民の財産確保(保全)に係わる条例制定	
	九里の土手の見通しのよい今の景観を保持して欲しい。 九里の土手	高い建物などを建てない		規制をかけられないか 開発規制	
	水道路	住民参加で横須賀水道路をつくる	地区を決めて維持管理	スポンサーとなって企業イメージアップ	まとめ役
駅周辺	【創る】西口の住宅地としての計画	資産価値の減少は将来的にはアップになることへの理解	もう少しセンスのあるものを	地区計画(面積・高さ・色)	
	駅周辺の整備	条例等の遵守	条例等の遵守	広報・指導 開発計画の早期とりまとめ	

分類	景観をよくするためにすべきこと	地域や市民の役割	企業や事業者の役割	市・県・国などの役割
ランドデザイン	市内全体の景観を用途別に明確にする	自分の地域がどの用途として価値があるかを考える	用途に合った開発への協力	全体を見渡した用途の計画
優先順位	最も価値のあるものから順位を付け、計画を立てる	地域財産の保持・増進 市民が優先順位を決める	地域要望への関心	企業に対する行政的立場からの指導
条例・規制	景観条例の施行	条例の早期公布に向けて市民・企業・行政が一体で取り組む 市民と行政の審査委員会		企業は守らないので規制を強化 規制監視員制度の立上げ パトロールをして情報をとる
	建物高さ制限 建物色の制限	①景観に対する意識PRをする ②市民活動(運動)	景観を守る企業意識をもってもら	開発規制ができる条例の制定
	今後、高いビルが建つ可能性がある	開発に関する情報をもっとわかりやすく得られる方法はないのか		早めに規制を作ったほうがよい
	開発指導・規制 1.商業地域 2.田んぼや農地(耕地)地域 3.住宅地域	地権者には開発指導を守るようにしてもら	開発区域(指導)に基づく開発をする	開発地域の指導(線引きはあるが……) 厳格に守られる条例を制定(市が責任を持つ) 規制外開発も指導可能とする
	汚い景観が海老名市の原風景にならないように			
	駅前の建物の色・高さ規制	地主にとって損なことではないようにする	建築会社などにまわりの建物と調和するようにアドバイスし、積極的に進める	計画段階で色・形などを市が規制する
	新たに建物が建つ時……	周辺住民は説明会に参加するなどまとまりを持つ	海老名に物を造る場合は、事前に行政と市民に相談する	海老名以外の事業者に対し、海老名の景観を説明し、指導する
	自然景観に影響のある開発に歯止めをかける	景観のすばらしさを認識する	景観を考え、調和の取れた開発をする	市民の要求と企業の要求の調和を図るための努力
	風俗店の進出を防止する	風紀を乱す施設に反対する	届出によって風紀を乱さないようにする	学校・保育所等を先行設置して風俗店の設置を防止する
【創る】区画整理(道路負担)	半官半民資産としての協		スピード感(乱開発を防ぐ)	
市民意識	市民参画の景観シンポジウムを企画して市民を啓蒙する	自分たちの景観を公共の価値で判断する 地権者エゴを抑える	景観へのデザインを統一させる	シンポジウムで市民の声を集める
	近隣の大学(東海大・神大・玉川大)とのコラボレーションで景観づくり	若者が参画した街づくり	眺望・街並みを壊さない建設計画・高さ規制	高さ規制などを景観条例で制定
	市民の意識を高くするために ⇒今より悪くなった景観を市民に見せる(シミュレーション、法的に可能な色や高さで) ⇒何が失われるか分ってもら			
景観の紹介	海老名市民が選んだ景観百選	自分が大切にしたい自然・街並みを挙げて、守る	百選を維持させる	百選の優先的な整備事業
	景観巡りコースづくり			
	現在ある大切な景観をより多くの市民が共有する機会をつくる(写真展の開催など)	自分たちの地域の景観をアピールする	よい景観がより多くの価値を産むことへの意識をもってもら	市民の大切な共有財産を守るための努力
	史跡を巡るツアーの企画 ボランティアガイドの育成	歴史を学習してボランティアガイドになる	史跡を保全する	史跡を保全整備する

地域や市民の役割	企業や事業者の役割	市・県・国などの役割
価値観・意識を変えるべき	市民・事業者がまず積極的に取り組み、それを企業に伝える、理解させる	どこで何をやるかのゾーニング ・住むところ ・守るところ ・企業誘致の場所
地主の意識		景観と活力のある事業との兼ね合い、方向性を考える
不買運動くらいの強気の行動		条例・規制の強化を早期に行う 出来た後も監視する
優先順位を決める 妥協点などを皆で決める		行政の意思を明確にする(社会主義的な考え方)
		小・中学生の意見を聞くべき